



アコースティックバンド「テノヒラ」のボーカル 愛南町出身の kiku さんがつづるふるさとエッセイ

## — あいなん音故地新 —

信じるままに。

謹賀新年。2022年も愛南町の皆さんが喜びと笑顔に満ち、海と山の幸を全身で受け取りながら健康に過ごせますように。

中学生や高校生は受験勉強に追われたり、将来のことを考え始めたり、頭も心も忙しい日々を送つとるはず。私は真面目に勉強せんかったから、それについてはアドバイスできることがないに等しいんやけどこれから音楽や演劇、造形美術などの芸術の道を歩む人には伝えておきたいことがある。

芸術っていうのは人から評価されるものと評価されんものの2通りがある。もしあなたの作品が多くの人から評価されなくても、才能がないって落ち込む必要はない。あなたの作品を見てクスッと笑えたり、胸がじんわりしたり、驚いたり、感動したり、一瞬でも1ミリでも誰かの中で何かが動いたら、それは芸術として価値がある。それはあなた自身でもいいしあなたの家族や友達でもいい。作ってるあなたが楽しければなお、いい。それで食べていけなくても全く気にすることはない。

あなたの思うままに信じるままに感じるままに作品を作り続けてほしい。誰に何を言われても。あなたの才能が開花するのは3年後かもしれんし30年後かもしれん。やから、諦めず作り続けてほしい。無意味なことと思っても、"ああ、この日のための今までやったんか..."って振り返れる日が必ず来るから。

(テノヒラkiku)



本日！海日和！！ vol.134



## 「魚虎・虎魚・鯨」読めるかな？



明けましておめでとうございます。今年は寅年です。干支はもともと、年月や時間、方位などを表す数字だったそうです。それを覚えやすいように「寅」を「虎」とするなど、動物を当てはめるようになったようです。

魚の名前にも「トラフグ」や「トラウツボ」のように「トラ」が付くものがたくさんあります。漢字でも「虎魚」と書いて「オコゼ」、順番を入れ替えて「魚虎」にすると「ハリセンボン」と読みます。「トラ」や「虎」の付く魚は、体の模様が虎に似ていたり、虎の力強さを表したりしているようです。

魚ではありませんが、魚へんに虎と書く「鯨」は、クジラの仲間の「シャチ」です。補足になりますが、「魚虎」は「カワセミ」と読むこともあるようです。



【魚虎（ハリセンボン）】

整理すると、【虎魚（オコゼ）】、【「魚虎（ハリセンボン・カワセミ）】、【鯨（シャチ）】です。虎は、決断力と才知の象徴でもあるそうです。

今年一年が皆さまにとって飛躍の年になりますように。私は大虎にならないように気を付けます。

(撮影地：鹿島)

愛南サンゴを守る会 西尾知照 ともてる